

株主の皆さまへ

第65期中間事業報告書
(2025年4月1日～2025年9月30日)



株主の皆さまへ

President's Message



代表取締役社長

箕井 義彦

株主の皆さまにおかれましては、日頃より格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。
第65期中間事業報告書（2025年4月1日から2025年9月30日）をお届けするにあたり、ご挨拶を申し上げます。

当中間連結会計期間における連結売上高は307億7百万円（前年同期比4.9%増）となり、過去最高売上高を更新しております。連結営業利益は13億57百万円（前年同期比27.5%増）、連結経常利益は15億60百万円（前年同期比32.3%増）、親会社株主に帰属する中間純利益は10億51百万円（前年同期比28.0%増）となりました。

当社は、営業販売部門、店舗販売部門、通信販売部門の3つのチャネルを有しています。営業販売部門では環境配慮型商品の需要拡大もあり売上は増加いたしました。店舗販売部門では、イベント需要やインバウンド需要が寄与し、特に関西地区の店舗で大阪・関西万博関連の需要が増加いたしました。店舗外商でも新規開拓・既存深耕が奏功いたしました。通信販売部門では、「シモジマモール」への商品掲載点数が140万点になり、また、WEB広告を強化したことで、売上は好調を維持しています。

利益面では、当社のオリジナル商品の販売が引き続き堅調に推移し粗利率が改善しました。また、原材料価格も安定水準を維持し、売上総利益は増加いたしました。物流費の上昇やベースアップに伴う人件費の増加はあったものの、販管費の効率的な運用と抑制に努めております。

今後も当社の活動へのご理解とご支援を引き続き賜りますようお願い申し上げます。

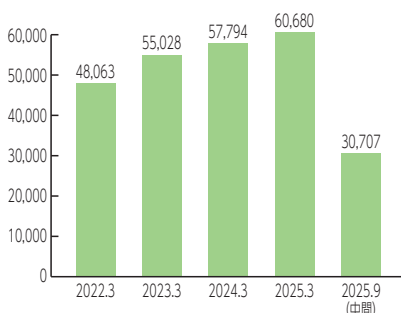
2025年11月

営業の概況

General Condition of Business

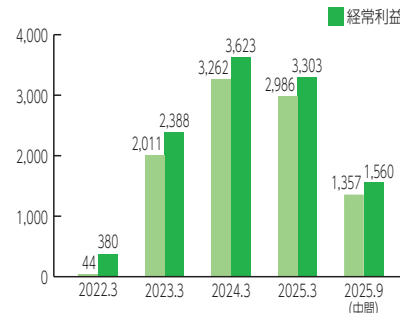
●連結売上高

(単位：百万円)



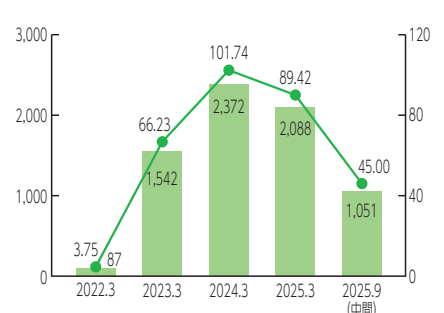
●連結営業利益・連結経常利益

(単位：百万円)



●親会社株主に帰属する当期(中間)純利益・連結1株当たり当期(中間)純利益

(単位：百万円・円)



記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

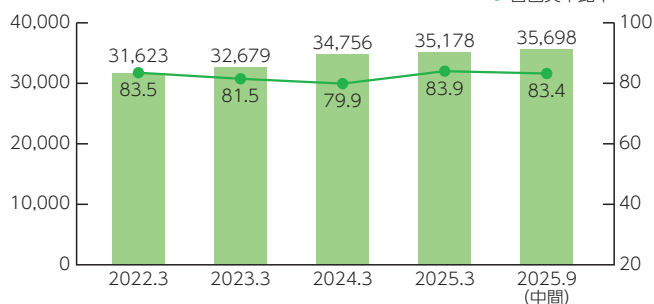
営業の概況

General Condition of Business

●連結純資産・自己資本比率

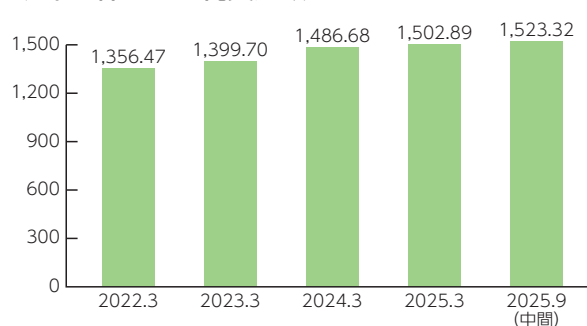
(単位：百万円・%)

●自己資本比率



●連結1株当たり純資産額

(単位：円)



事業セグメントの概況

General Condition of Business Segments

■〔紙製品事業〕

連結売上高 48億40百万円
(前年同期比4.2%増)

紙製品事業は、当社創業以来の主力事業としてオリジナルブランドの紙袋、包装紙、紙器を中心に販売しております。特注品の販売は好調を維持しており、また新商品も売上増加に寄与いたしました。



■〔化成品・包装資材事業〕

連結売上高 190億86百万円
(前年同期比6.8%増)

中核の化成品・包装資材事業において、ポリ袋、PP袋などは堅調に売上を伸ばしました。また、コップ、おしぼり、容器、カトラリー等の食品包装資材の販売も引き続き好調に推移し、さらには環境配慮型商品の販路は拡大、特注品受注も増加いたしました。



■〔店舗用品事業〕

連結売上高 67億80百万円
(前年同期比0.3%増)

店舗用品事業においては、「店舗及びオフィスで使用するあらゆるものが揃う」をコンセプトに取り組んでおります。コスト上昇によるオフィス関連商品の需要減少の影響はありましたが、夏のイベント需要、大阪・関西万博やインバウンド関連資材の販売が好調でした。



新しい環境配慮型商品のご紹介



New Products

スリムエコケーキ箱

キャリアあり/キャリアなし

軽量化された段ボール素材を使用したケーキ箱です。森林認証紙です。



ノンフッ素

NF 耐油紙袋

有機フッ素化合物 (PFAS) を使用しない耐油紙袋です。からだにも環境にも優しい素材です。



再生原料エコハンドハイパー

再生原料を25%配合したレジ袋です。厚みを薄くした分、持ち手をクワガタにすることで袋の強度を高めています。



ラミネートフィルム

厚みを薄くし減プラに貢献しています。経費も節約でき、ラミネート時の作業性もアップします。



1. DX認定取得

当社は、2025年5月1日付で経済産業省が定めるDX（デジタルトランスフォーメーション）認定制度に基づく「DX認定事業者」としての認定を取得いたしました。

当社は、持続的な競争優位性を確立するため、デジタル技術を活用した業務プロセスの改善とビジネスモデルの変革を推進し、「事業推進型」と「生産性向上型」の2つの観点から事業を展開しています。これを実現するため、2021年にはDX委員会を発足し、「事業推進型（顧客体験の向上）」、「生産性向上型（業務効率化・従業員経験価値向上）」、「DX人材育成」の3つのジャンルで施策の推進・改善活動を行っています。今後も、DX施策を通じて、新たな価値創造と業務効率化を実現し、持続可能な成長と社会貢献を目指します。

※DX認定制度：「情報処理の促進に関する法律」に基づき、経済産業省が定める「デジタルガバナンス・コード」の基本的事項に対応する企業を国が認定する制度



2. 海洋生分解性レジ袋『ENERFISH』、大阪・関西万博にて展示

当社は、2025年大阪・関西万博において特許庁が主催した、19の企業や団体の知的財産活用製品を紹介するイベント「明日を変える知財のチカラ～想いを届ける、世界をよくする～」(開催期間:10月2日～10月10日)にて、海洋生分解性レジ袋『ENERFISH (エネルフィッシュ)』を出展いたしました。洗足学園高等学校の学生チーム「FISH レスキュー隊」の“魚によるレジ袋の誤食を防止する”という発想をもとに、海洋生分解性に加えて苦味成分デナトニウムを配合し、当社を含む3社の共同開発により実現しました。知的財産を活用した環境保全活動という点で同庁の主催意図と合致し、出展の運びとなりました。展示スペースには多くのお客さまがお越しくださり、大盛況となりました。



▲大阪・関西万博での展示ブース

3. 小学校向け環境副教材を制作

当社は、小学校向け環境副教材『未来の地球のために 3Rでゴミを減らそう!』を制作し、2025年5月中旬に全国の小学校約620校へ9万部以上を無償で配布しました。副教材の制作は今年で3年目となります。

本教材は、3Rをわかりやすく解説し、子どもたちがゴミ問題に対して自分たちでできることを考えるきっかけとなることを目指しております。本年度は内容の表現を見直したほか、紹介しているエコ製品を、子どもたちの身近なものに変更しました。当社が実際に取り組んでいる循環型リサイクルやクローズドリサイクルの事例も、図解やイラストを用いて紹介しています(内容はこちらのリンクからご覧いただけます https://www.shimojima.co.jp/dcms_media/other/3R_kaitei2025.pdf)。

また昨年度は副教材に加えて、当社社員が小学校に訪問して行う出張授業も計7回実施し、ご好評をいただきました。今年度も引き続き出張授業を実施しており、訪問校数は昨年度より増加する見込みです。



▲環境副教材「3Rでゴミを減らそう」

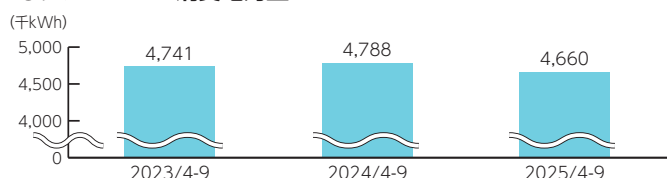
4. CO₂排出に関する状況

当社では、電力消費抑制をCSRの重要課題として電力消費抑制ほか排出温暖化ガスの削減の取組みを続けております。

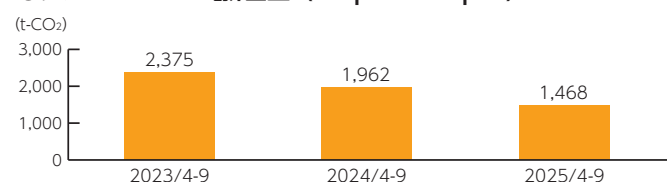
当中間期におけるCO₂の排出状況としましては、まず、当社が排出を直接コントロールする部分(Scope1)は294t-CO₂となり、10.1%増となりました。主な要因としては、子会社を中心に営業活動が活発化しております。これに対してはエコカー導入などにより対応を図っております。

当社が他社より調達した電気に由来する部分(Scope2)につきましては、連結ベースで1,174t-CO₂、となり、前年同期比で30.7%の削減となりました。電力消費自体についても、LED導入や空調設備更新などにより4,660千kWhとなり2.7%減少したほか、CO₂フリー電力の導入を今期も進めた結果、例年よりも大幅なCO₂排出削減を実現することができました。

●グループでの消費電力量



●グループでのCO₂排出量 (Scope1 + Scope2)



* 調整後排出係数換算：環境省・経済産業省の省令に基づき算出された係数で換算しています。

会社の概要

会 社 名 株式会社シモジマ

英 訳 名 SHIMOJIMA Co.,Ltd.

創 業 1920年

設 立 1962年4月26日

資 本 金 1,405百万円

本 社 東京都台東区浅草橋五丁目29番8号

TEL 03-3864-0061 (代表)

従 業 員 数 (連結)842名

(単独)634名

*従業員数は就業員数であり、臨時雇用者は含んでおりません。

*2025年3月31日現在

株式の状況 (2025年9月30日現在)

発 行 済 株 式 総 数 23,647千株

発 行 可 能 株 式 総 数 67,000千株

株 主 数 15,468名

株主メモ

事 業 年 度 4月1日～翌年3月31日

期末配当金受領
株 主 確 定 日 3月31日

中間配当金受領
株 主 確 定 日 9月30日

定 時 株 主 総 会 毎年6月

株主名簿管理人
特別口座の口座管理機関 三菱UFJ信託銀行株式会社

同 連 絡 先 (連絡先)

三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部

東京都府中市日鋼町1-1

電話 0120-232-711 (通話料無料)

(郵送先)

〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号

三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部

上場証券取引所 東京証券取引所 (プライム)

単 元 株 式 数 100株

公 告 の 方 法 電子公告の方法により行います。但し、電子公告によることができない事故その他やむを得ない事由が生じた場合は、日本経済新聞に掲載して行います。

公告の掲載URL <https://www.shimojima.co.jp>

役員一覧 (2025年9月30日現在)

代表取締役社長 笠井 義彦

代表取締役副社長 下島 雅幸

専 務 取 締 役 小野寺 仁 上席執行役員経営企画本部長兼管理本部長

常 務 取 締 役 川原 利治 上席執行役員営業統括本部長

取 締 役 大貫 学 上席執行役員商品本部長

取 締 役 渡辺 昭一 上席執行役員営業統括副本部長

社 外 取 締 役 梅野 勉 独立役員

社 外 取 締 役 岩崎 剛幸 独立役員

社 外 取 締 役 金井 千尋 独立役員

常 勤 監 査 役 古橋 孝夫

社 外 監 査 役 佐藤 裕一 独立役員

社 外 監 査 役 唐澤 貴夫 独立役員

社 外 監 査 役 大木 智博 独立役員

上 席 執 行 役 員 下島 謙司 グループ管理室長

執 行 役 員 池田 裕子 管理副本部長兼経理部長

執 行 役 員 尾尻 新吾 営業統括副本部長

執 行 役 員 高野 雅司 経営企画部長

執 行 役 員 松波 幸和 営業統括副本部長

執 行 役 員 藤谷 宗孝 営業統括副本部長

執 行 役 員 森井 宏隆 人事部長

執 行 役 員 片野慎一郎 営業統括副本部長

執 行 役 員 樫木 裕二 ミタチパッケージ㈱代表取締役社長

執 行 役 員 下場 洋 商品副本部長兼第一商品部長

株主優待制度のご案内

当社では、株主様への感謝のしるしとして、下記の要領で株主優待制度を設けております。当社グループの取り扱い商品（家庭で使用される雑貨）を贈呈いたしております。株主の皆さまにおかれましては、当商品をご愛用いただき当社グループの事業に対するご理解を深めていただければ幸甚に存じます。

- 対象
毎年3月31日現在の当社株主名簿に記録された、当社株式を100株以上ご所有の株主様。
- 優待内容
1,000株以上ご所有の株主様に対して、一律に希望小売価格5,000円相当の当社取り扱い商品で家庭で使用される雑貨類詰め合わせを1セット贈呈。
100株以上1,000株未満ご所有の株主様に対して、一律に1,000円のクオカードを1枚贈呈。
- 発送時期
毎年6月中旬より順次発送

以上



(写真は2024年度の株主優待品です。内容は変更することがございます。)

株式会社 シモジマ

〒111-0053 東京都台東区浅草橋5-29-8
TEL.03(3864)0061(代表) FAX.03(3865)4470
URL <https://www.shimojima.co.jp>



見やすいユニバーサルデザイン
フォントを採用しています。